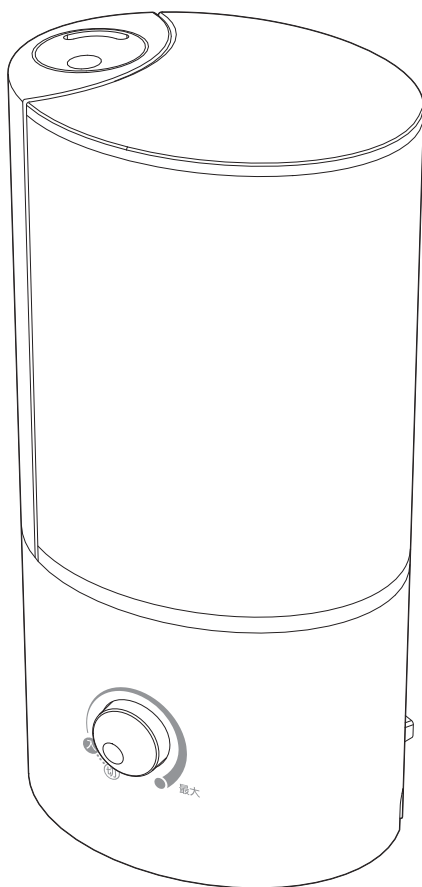


# ハイブリッド加湿器 UHM-350U

## 取扱説明書



### 保証書付

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## もくじ

### ご使用前に

製品の特長	1
安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
設置場所について	6
各部の名称	7
ご使用前の準備	9

### 取り扱いかた

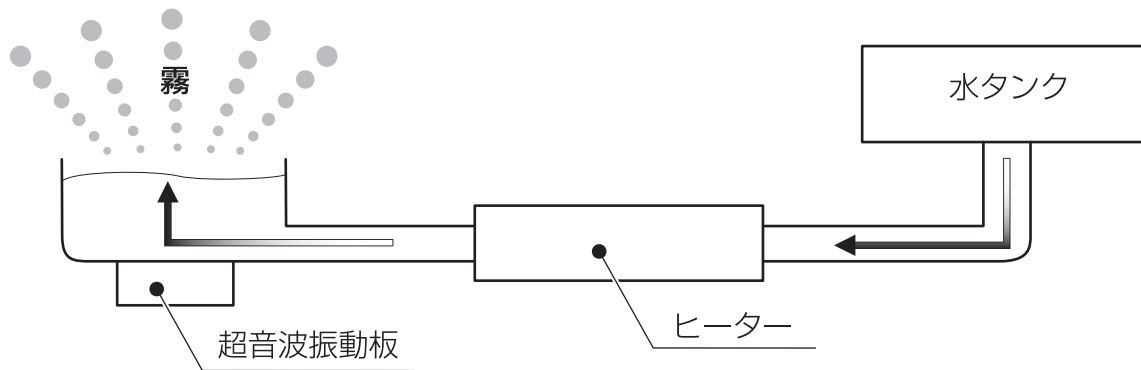
使いかた	10
アロマトレイの使い方	11
お手入れと収納	12

### こんなときには

故障かな?と思ったら	16
別売品	16
仕様	17
保証とアフターサービス	17
保証書	裏表紙

## 本機の特長と加湿のしくみについて

この加湿器は「加熱」＋「超音波」によるハイブリッドタイプです。



### ●銀系抗菌剤配合でタンクがきれい。

※試験方法：JIS Z 2801（フィルム密着法）

※試験機関：（財）日本紡績検査協会

### ●室温を下げません。やけどの心配がありません。

約70℃に暖められた水が、超音波振動により霧状になって、室内を加湿します。

### ●加熱式に比べて静か。

水を沸騰させることなく、超音波振動で水を霧状にして加湿するので、沸騰する音がしません。

### ●イオン交換樹脂フィルターで、水道水に含まれるカルシウム分やマグネシウム分を取り除き、“白い粉”を付着しにくくします。

加湿器から発生する霧が蒸発すると、加湿器周辺に白い粉状のものができることがあります。これは霧（水道水）に含まれるカルシウムやマグネシウム等のミネラル成分で、人体には無害です。

ただし、家具や電気製品・精密機器などの近くで使用したりすると、動作不良や故障、家財をいためる原因となる場合があります。

白い粉が付着した場合は、すぐに水に浸した柔らかい布を固くしぼって拭き取ってください。

白い粉が目立つときは、ご使用の環境に合わせて加湿量や吹出口の向きを変えてお使いください。

# 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## ⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

## ⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

## 図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「強制」内容です。

## ⚠ 警告



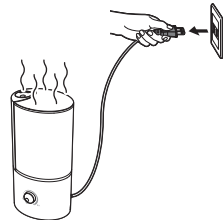
必ず実施

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

発煙、発火、感電の恐れがあります。

〔異常の例〕

- ・ こげくさい
- ・ ニオイがする



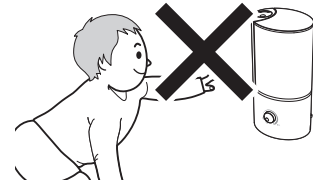
- ・ 電源プラグ、電源コードが異常に熱くなる
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 運転中時々止まる
- ・ 運転中、以上な音がある
- ・ 触れるとビリビリ電気を感ずる

- お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



禁止

- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届く場所やペットの近くで使用しないケガや感電の恐れがあります。



- 屋外では使用しない  
故障して、ショートや発火の原因になります。



分解禁止

- 絶対に分解・修理・改造はしない  
発火・ケガ・異常動作の原因になります。

## 警告

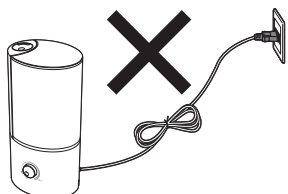


禁止

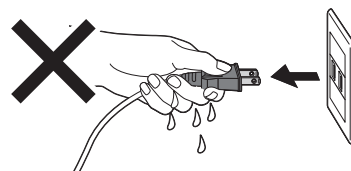
- AC100V以外では使わない  
火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる発火・感電の原因になります。

- 電源コードはたばねて通電しない  
火災の原因になります。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・ケガの原因になります。



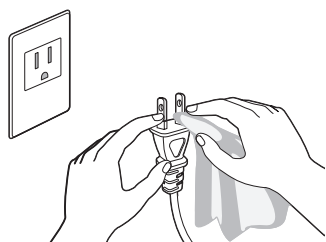
- 電源コードを傷つけない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

### 電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う



必ず実施

- 電源プラグのホコリは定期的にとる  
ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。



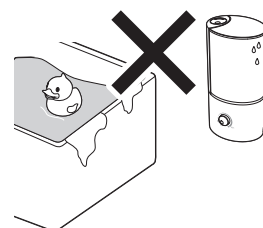
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる発火・感電の原因になります。

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電やケガの原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所での使用は絶対にしない  
ショートによる発火・感電の原因になります。



- 本体を水につけたり、本体に水をかけない  
感電・故障の原因になります。



禁止

- 灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、トナーなど可燃性のもののそばで使わない

- 食用油など油成分の浮遊している場所で使わない  
火災の原因になります。

## ⚠ 注意



禁止

- 火気や暖房器具などに近づけない  
本体・電源コードなどが変形・変色・ショートし、発火の原因になります。
- 可燃性のものや火のついたタバコや線香などを近づけない  
発火することがあります。



禁止

- 製品の上に乗ったり、寄りかかったり、物を置いたりしない  
転倒によるケガや火災の原因になります。



必ず実施

- 水タンクや吹き出し口を正しく取り付ける  
正しく取り付けないと水漏れや周囲の汚損の原因になります。



禁止

- 吸気口や吹き出し口をふさがない  
吸気口や吹き出し口をタオルやカーテンでふさがないでください。水漏れや過熱の原因になります。



禁止

- 加湿された風が、家具や壁、カーテンなどに直接あたるところに設置しない  
家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。
- 暖房機、テレビ、ホットカーペットなど、電気製品の上で使用しない  
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近くで使用しない  
誤動作を起こし、周囲を汚損したりする原因になります。



必ず実施

### 水タンクの水について

- 水タンクの水は毎日新しいものに取り替える  
水タンクは毎日振り洗いし、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭や健康を害する原因になります。

- 1週間以上使用しない場合は、必ず水タンクおよび本体内の水を捨てる  
水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。

- 凍結しそうな時は、水タンクおよび本体内の水を捨てる  
凍結すると、故障・水漏れにより、周囲の汚損の原因になります。



禁止

- 水道水以外は使用しない  
40℃以上の水・科学薬品・芳香剤（アロマオイルなど）・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用するとカビや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などを起こし、水漏れや周囲の汚損の原因になったりします。

## ⚠ 注意



必ず実施

- 本体は水平で安定した床の上に設置する  
不安定な場所では転倒の恐れがあり、ケガや水漏れの原因になります。また、台や机の上などに設置すると、天井に結露し汚損する原因になります。



プラグを抜く

- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く  
絶縁劣化による漏電により、火災・感電の原因となる恐れがあります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、プラグを持って引き抜く  
コードが破損し、発火・ショート・感電の原因になります。

## 使用上のご注意



必ず実施

- タンクをはずすときは、取っ手とタンクの底を持つ  
落下し、故障・破損の原因になります。
- 運ぶときは、本体底を持つ  
落下し、故障の原因になります。



禁止

- 本体のお手入れに洗剤を使わない  
本体を傷めたり、割れたりするおそれがあります。
- 塩素系、酸性およびアルカリを洗剤は使わない  
各部品が傷付いたりするおそれがあります。



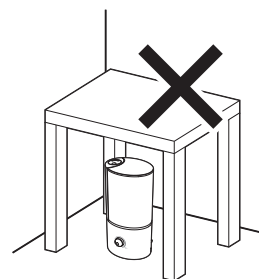
禁止

- 運転中にタンクをはずさない  
水が飛び散るおそれがあります。
- イオン交換樹脂フィルターを外した状態で運転しない  
カルキの白い粉が飛び散るおそれがあります。

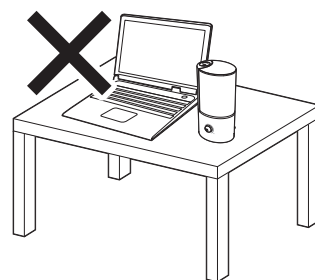


禁止

- テーブルや机の下で使用しない  
加湿器吹出口の上をふさぐと、霧（湿った空気）が部屋中に行き渡りません。



- 電気製品やパソコン・精密機器の近くでは使用しない  
機器の故障を引き起こす場合があります。



- 加湿器吹出口を壁面に向け  
ない  
霧にあたり続けると、壁紙を傷めるおそれがあります。

## 設置場所について

以下を参考にして、設置する場所を決めてください。

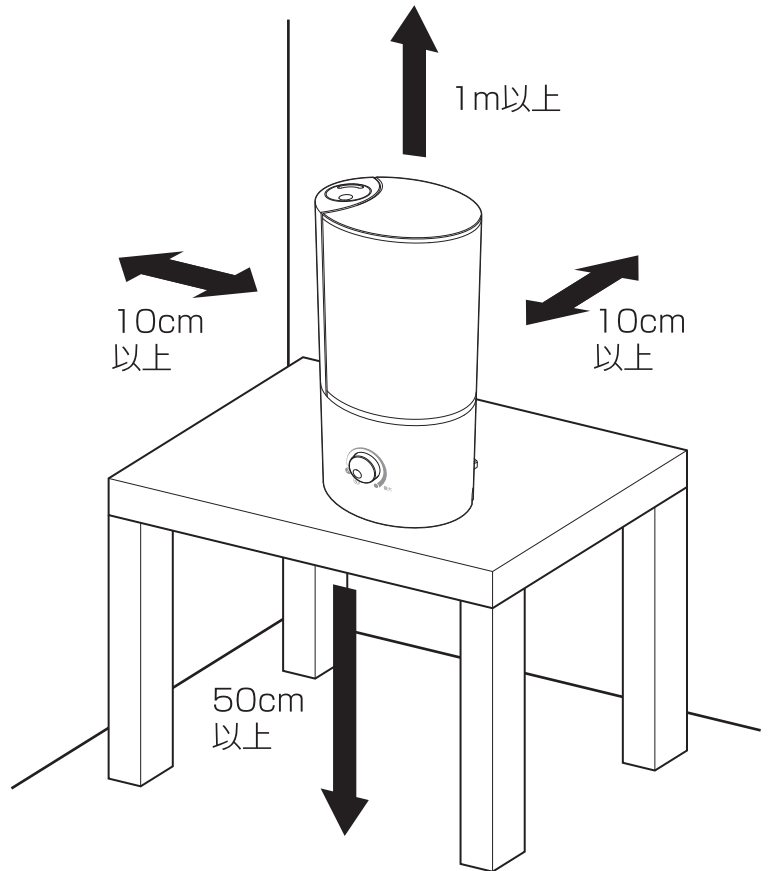
### ●安定した水平な台の上に置く

### ●周囲との距離を十分あける

本体の誤動作および加湿による壁・家具などの変形やシミ防止のため右図のように周囲との距離を十分にとってください。

### ●テレビ・ラジオ・電波時計などの電波を利用する機器からは1m以上離す

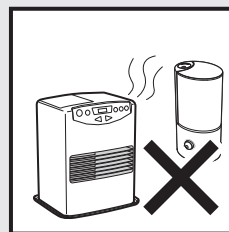
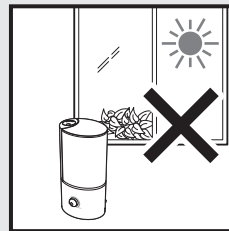
電波障害の原因になります。



### ⚠ 注意

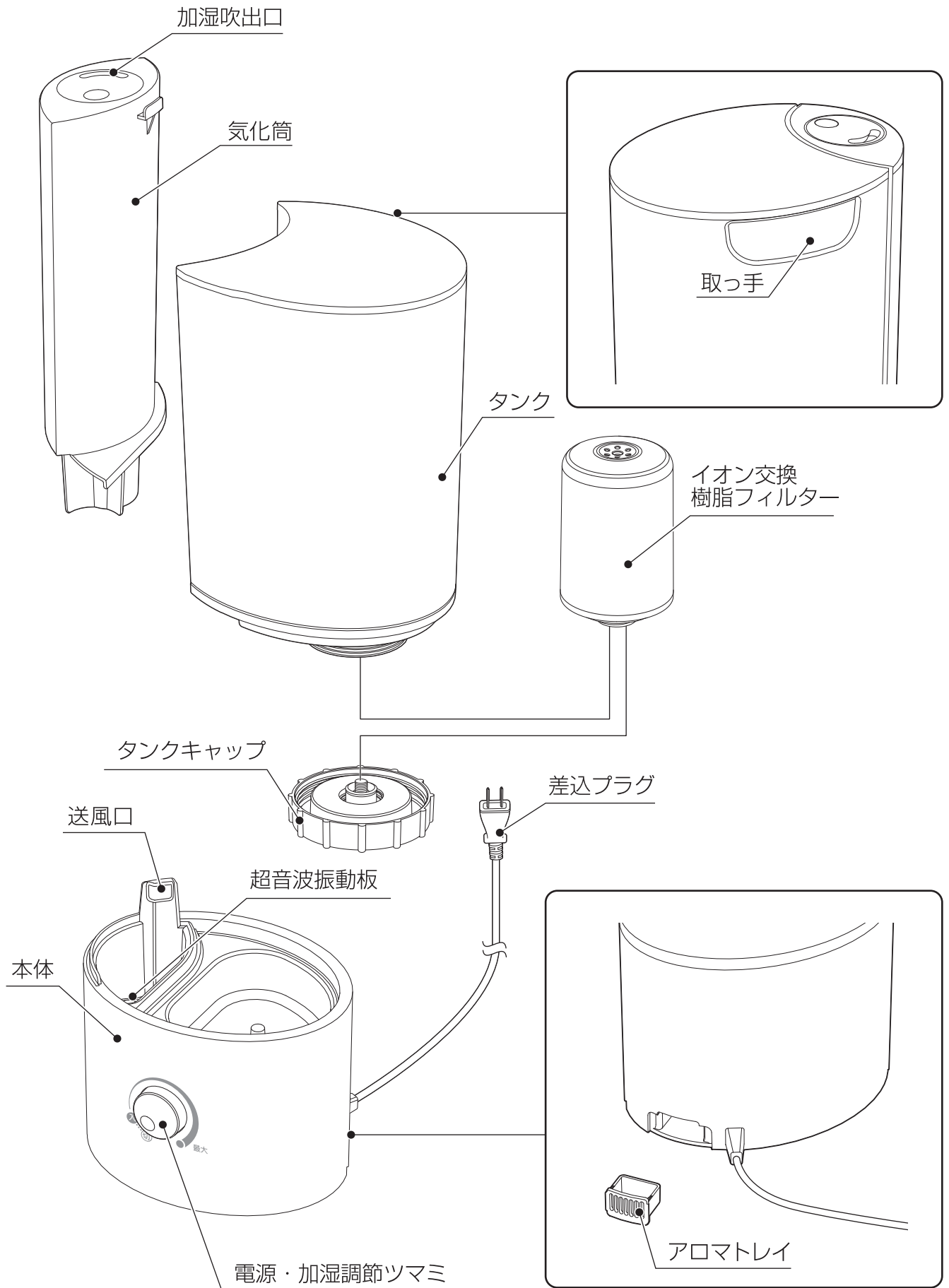
次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光の当たるところ  
(変形や変色することがあります)
- 蒸気吹出口をカーテンなどでふさぐ場所  
(故障の原因になります)
- 暖房器具の上や近く  
(変形や変色することがあります)
- 寒い場所から急に暖かい場所へ移動しての使用  
(故障の原因になります)
- 寒暖の差が大きくなる場所での使用  
(タンク内の空気は膨張し、水があふれたり、変形、膨張することがあります)

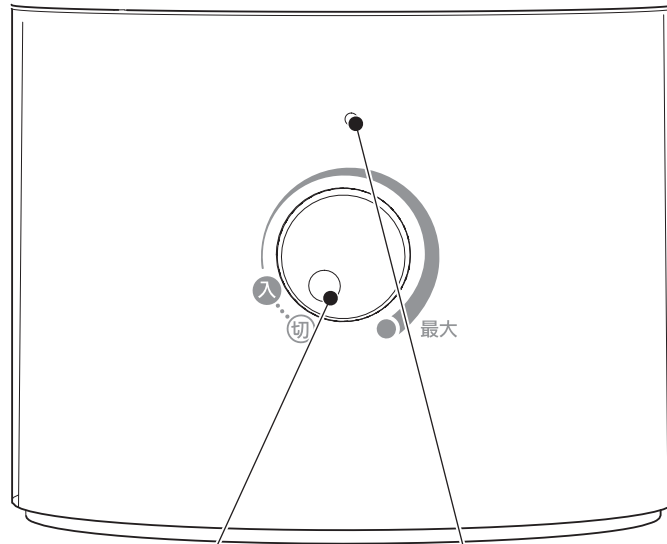


# 各部の名称

## ■ 本体



## ■ 操作パネル



### 電源・加湿調節ツマミ

- 時計回りに回すと運転開始  
※最大 (MAX) 約350mL/hまで加湿量の調節可能  
※タンク満水 (約2.5L) で最大 (MAX) 運転時約7時間加湿可能  
(周りの温度・湿度条件により異なります)
- 「カチッ」となるまで反時計回りに回すと運転停止

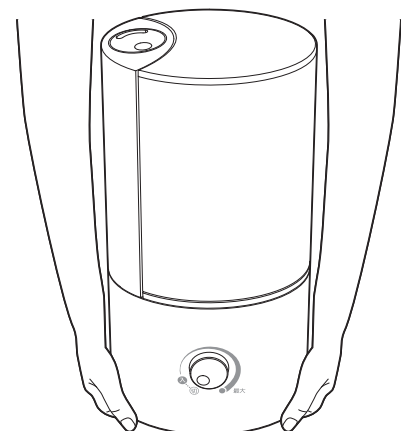
### 電源・給水ランプ

- 加湿運転中は点灯
- タンクの水がなくなると点滅

## ■ 本体の持ち方

### ⚠ 注意

持ち運びは両手で本体の下を持ってください。



## ご使用前の準備

### タンクに水を入れる

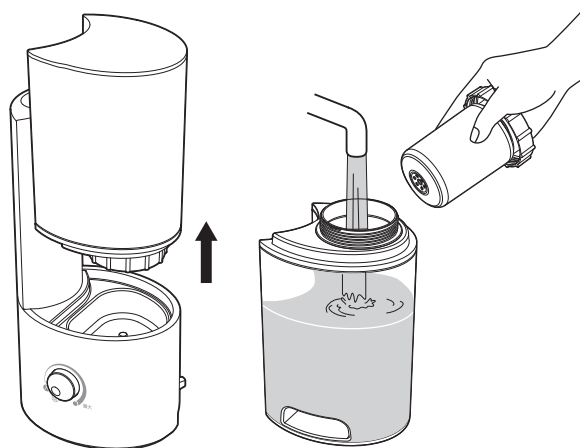
P6「設置場所について」に従って、正しい設置場所に置いてから水を入れてください。

#### 1 本体からタンクをはずす

取っ手とタンクの底を持ってはずしてください。

#### 2 タンクキャップをはずし、タンクに水を入れる

イオン交換樹脂フィルターに注意しながらはずしてください。



### ⚠ 注意

必ず水道水（飲用）を入れてください。

●一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。

●タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、本体内部は常に清潔に保つよう定期的にお手入れしてください。

お手入れをせずに使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。体質によっては、過敏に反応し、健康を害することがあります。

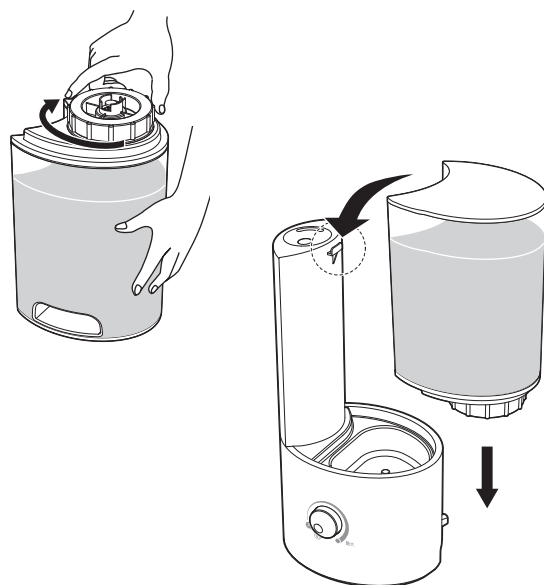
以下のような水はタンクに入れないでください。

●浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。

●40℃以上のお湯やアロマオイル、化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤を入れた水などは、製品の変形・故障の原因になります。

#### 3 給水後、タンクキャップを しっかり締め、タンクを 本体に取り付ける

水漏れがないことを確認し、タンクの周りについた水滴は必ず拭き取ってください。



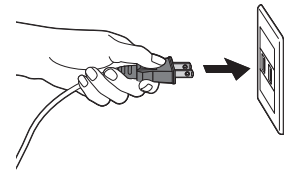
### ⚠ 注意

気化筒とタンクがしっかりと取り付けられているか確認をしてください。

# 使い方

タンクが本体に確実にのっていることを確認してください。

## 1 差込プラグをコンセントに差し込む



## 2 電源・加湿調節つまみを時計回りに回して運転を開始する

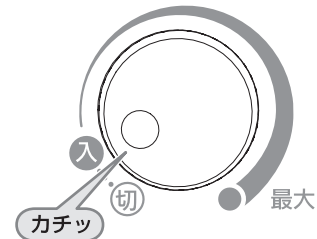
最大 (MAX) 約350mL/hまで加湿量の調節可能です。

※最小 (MIN) のとき、周りの温度・湿度条件により霧が見えにくいことがあります。

### ⚠ 注意

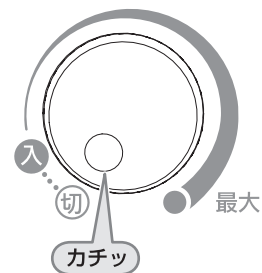
運転開始直後、周囲が水滴でぬれることがありますので、ぞうきんなどで拭き取るなどしてお使いください。

電源・給水ランプ点灯



## 3 電源・加湿調節つまみを反時計回りに回して運転を停止する

消灯



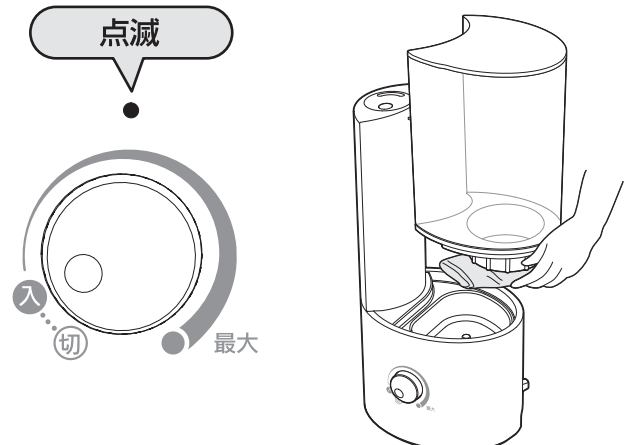
## タンクの水がなくなったら

タンクの水がなくなると、電源・給水ランプが点滅し、運転を自動的に停止します。

### ⚠ 注意

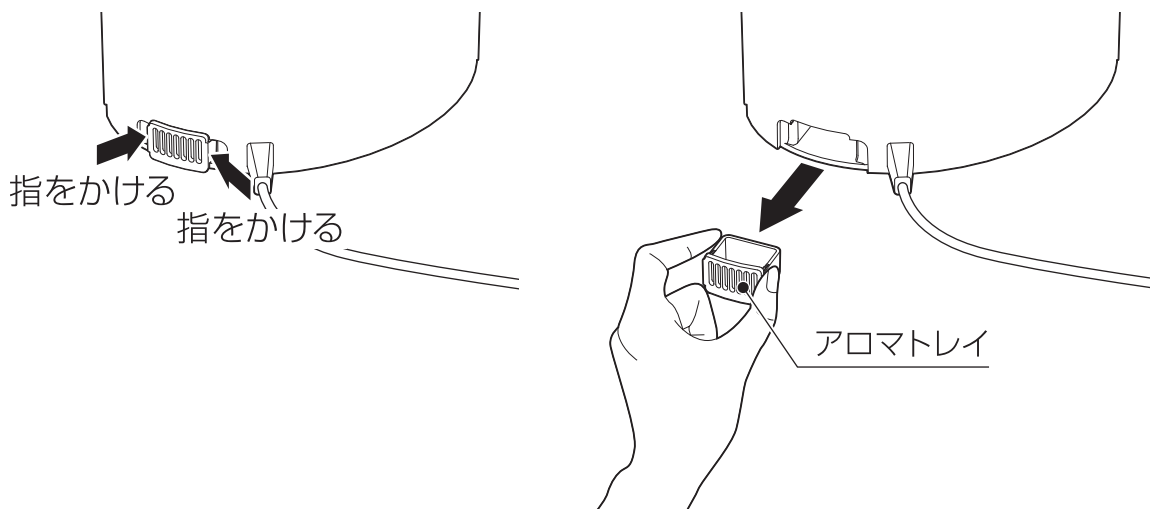
- つまみを回して運転を停止してから給水してください。
- タンクを本体からはずす際、水がたれるおそれがありますので、ぞうきんなどでタンクキャブをおさえて持ち運びをしてください。

点滅



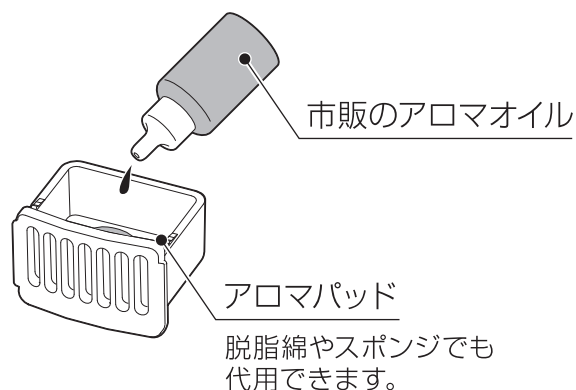
# アロマトレーの使い方

## 1 アロマトレーを引き出す



## 2 アロマパッドにアロマオイルを2～3滴しみ込ませる

アロマトレーのアロマパッドに、市販のアロマオイルをしみ込ませます。通常、2～3滴で十分な量です。



### 警告

- 水タンクに直接アロマオイルを入れたり、ミスト吹出口に注ぐことは絶対にしないでください。製品の変形や故障の原因になります。
- アロマオイルの成分により、樹脂を溶かす、または変色・変形させるものがあります。本体ベースや水タンクなどにアロマオイルが付着しないようご注意ください。

### 注意

- アロマオイルはこぼれないように注意してください。
- アロマオイルの種類を複数お使いの場合、その都度アロマパッドを交換してください。

## 3 アロマトレーを本体に戻す

アロマオイルのしみ込んだアロマパッドが、本体についたりしないよう注意しながら、アロマトレーを元に戻してください。

運転を開始すると、アロマが香ります。10ページを参照に運転を開始してください。

## お手入れのしかた

### 警告

- お手入れの際は必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。  
感電やケガの原因になります。
- お手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しないでください。  
洗剤から有毒ガスが発生する原因になります。
- 使用中や使用直後はお手入れしないでください。  
感電やケガの原因になります。

### ■タンク・タンクキャップ 毎日

タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを閉めて振り洗いし、排水してください。

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。  
その際は、洗剤が残らないようしっかりすすいでください。

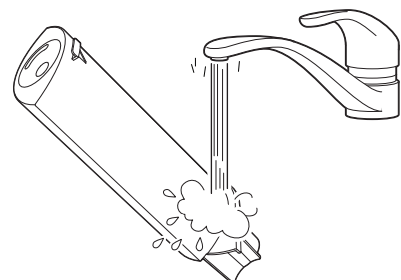
また、月1回程度タンクの中をよくしぼった柔らかい布で拭き取ってください。



### ■気化筒

内側と下部を水洗いしてください。  
汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。

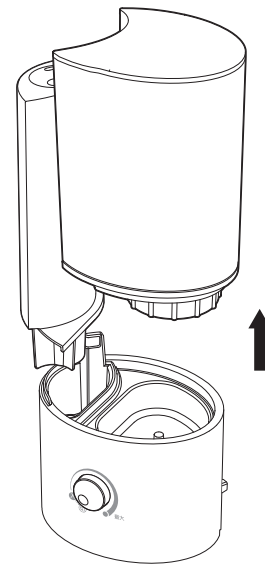
取り付ける際は、タンクを一度はずしてから、気化筒、タンクの順番で取り付けてください。



## ■本体

2週間に1回程度

### 1 本体からタンクと気化筒をはずす

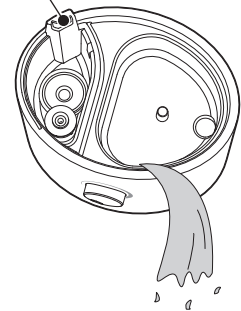


### 2 本体に残っている水を排水する

#### ⚠ 注意

送風口に水が入らないようご注意ください。  
電気部品が濡れ、故障の原因になります。

送風口

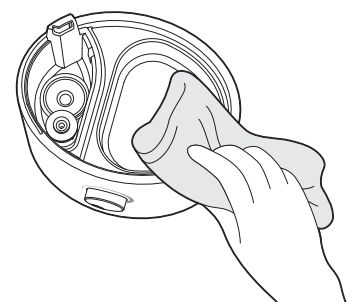


### 3 水またはぬるま湯(40℃以下)を 含ませた柔らかい布を、よくしぼ って拭き取る

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤で拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった布で拭き取ってください。

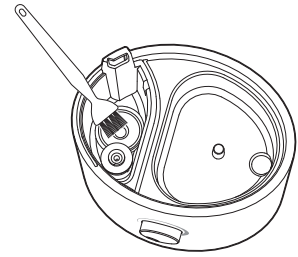
#### ⚠ 注意

- 水をかけないでください。  
感電・ケガ・故障の原因になります。
- アルコール・シンナー・ベンジン・みがき粉などは使用しないでください。  
製品を傷めることがあります。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。



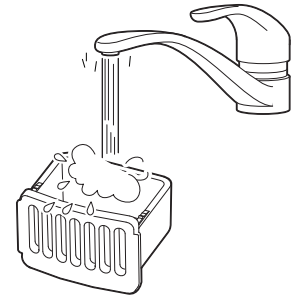
## ■振動板

超音波板の汚れを取り除く際は衝撃を与えないように丁寧に取り除いてください。  
衝撃を与えますと、故障と水漏れの原因になります。



## ■アロマトレイ

使用後水洗いしてください。  
汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。

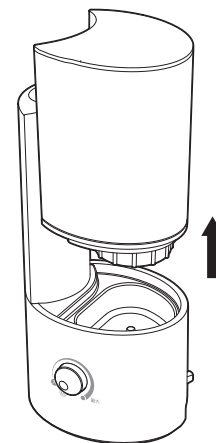


## ■イオン交換樹脂フィルターの交換

シーズンの初めに必ず行う

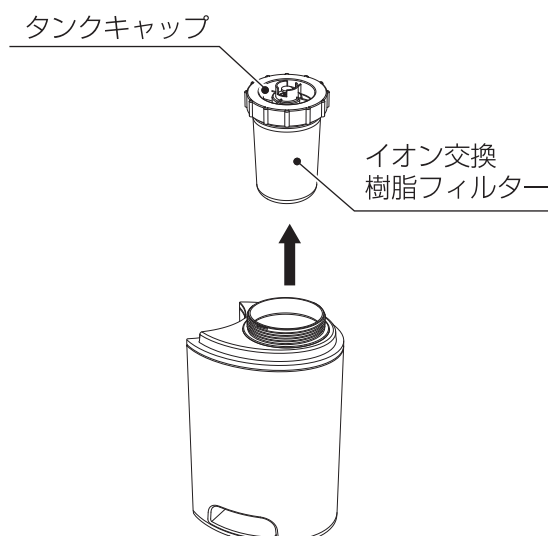
### 1 本体からタンクをはずす

取っ手とタンクの底を持ってはずしてください。



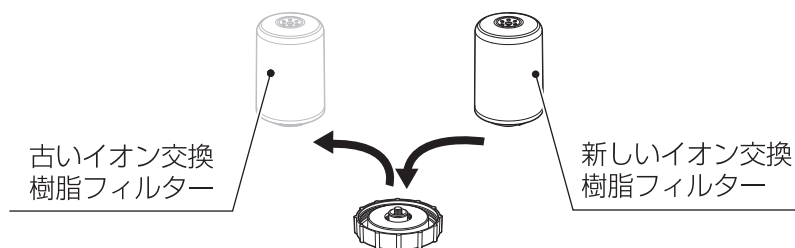
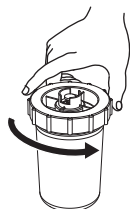
### 2 タンクを水場へ持っていき タンクキャップをはずす

イオン交換樹脂フィルターに注意しながらはずしてください。



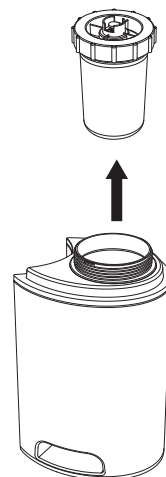
---

**3** 古いイオン交換樹脂フィルターを  
はずし、新しいもの(別売)と  
交換する



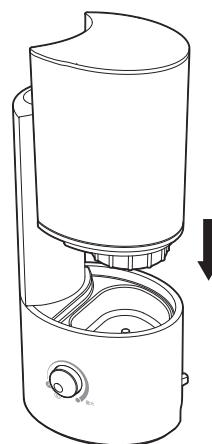
---

**4** 交換後、タンクキャップを  
タンクに取り付ける



---

**5** タンクを本体に取り付ける



---

## 収納のしかた

- お手入れのあと、各部の水分をよく拭き取り、陰干しして十分乾燥させてください。
- お買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、湿気の少ない所に収納してください。

# 故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
加湿されない	<ul style="list-style-type: none"><li>●タンクや本体内の水がなくなった</li><li>●イオン交換樹脂フィルターが詰まっている</li><li>●超音波振動板が動かない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●タンクに給水してください。(9ページ参照)</li><li>●新しいイオン交換樹脂フィルターに交換してください。(14ページ参照)</li><li>●修理を依頼してください。(裏表紙参照)</li></ul>
タンクに水が入っているのに、ランプが点滅	<ul style="list-style-type: none"><li>●本体が傾いている</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●水平で安定した台の上に設置してください。</li></ul>
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"><li>●タンクキャップが閉まっていない</li><li>●本体が傾いている</li><li>●本体に水が入った状態で何度もタンクを取り外した</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●タンクのふたをしっかりと閉めてください。</li><li>●水平で安定した台の上に設置してください。</li><li>●一度本体にたまった水を捨ててから使用してください。</li></ul>
白い粉が出る	<ul style="list-style-type: none"><li>●お使いの水道水の中に含まれるミネラル成分が多すぎるために発生している</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●すぐに水に浸した柔らかい布を固くしぼって拭き取ってください。</li><li>●イオン交換樹脂フィルターを交換するか、アイリスコールにご相談ください。</li></ul>

## それでも解決できないときは

- お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



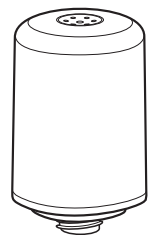
**警告**

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

## 別売品

□ハイブリッド加湿器「イオン交換樹脂フィルター HBK-15B」

※使用頻度や水質などによって、交換時期は変わりますので、白い粉の発生状況に注意してください。



# 仕様

品番	UHM-350U
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	80W
加湿量※1	最大 (MAX.) 運転時：約350mL/h
加湿時間	最大 (MAX.) 運転時：約7時間
適応床面積	木造和室：10㎡ (6畳) プレハブ洋室：16㎡ (10畳)
タンク容量	約2.5L
製品サイズ	幅181mm×奥行150mm×高さ364mm (コード含まず)
製品重量	約1.9kg (水無し)
電気代※2	1時間当たり約2円

※1 加湿量は、室温20℃、湿度約50%の場合の目安です。

※2 電気代は、1kw/hあたり22円を目安に計算した場合です。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

### ■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

### ■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

### ■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

### ■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



# ハイブリッド加湿器 UHM-350U

# 保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合には、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※	年 月 日	保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く
お客様	ご芳名	
	ご住所 〒	電話 ( ) -
※ 販売店	住所・店名	電話 ( ) -

販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

## 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理致します。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、弊社アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶へのとう載)に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥本書の提示がない場合
  - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、取扱説明書(本書)をご覧ください。

**アイリスオーヤマ株式会社**

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに  
【アイリスコール】 受付時間 9:00～17:00

**0120-311-564**

260713-OKW-RUI-01  
P161013-OKW-WYT-01